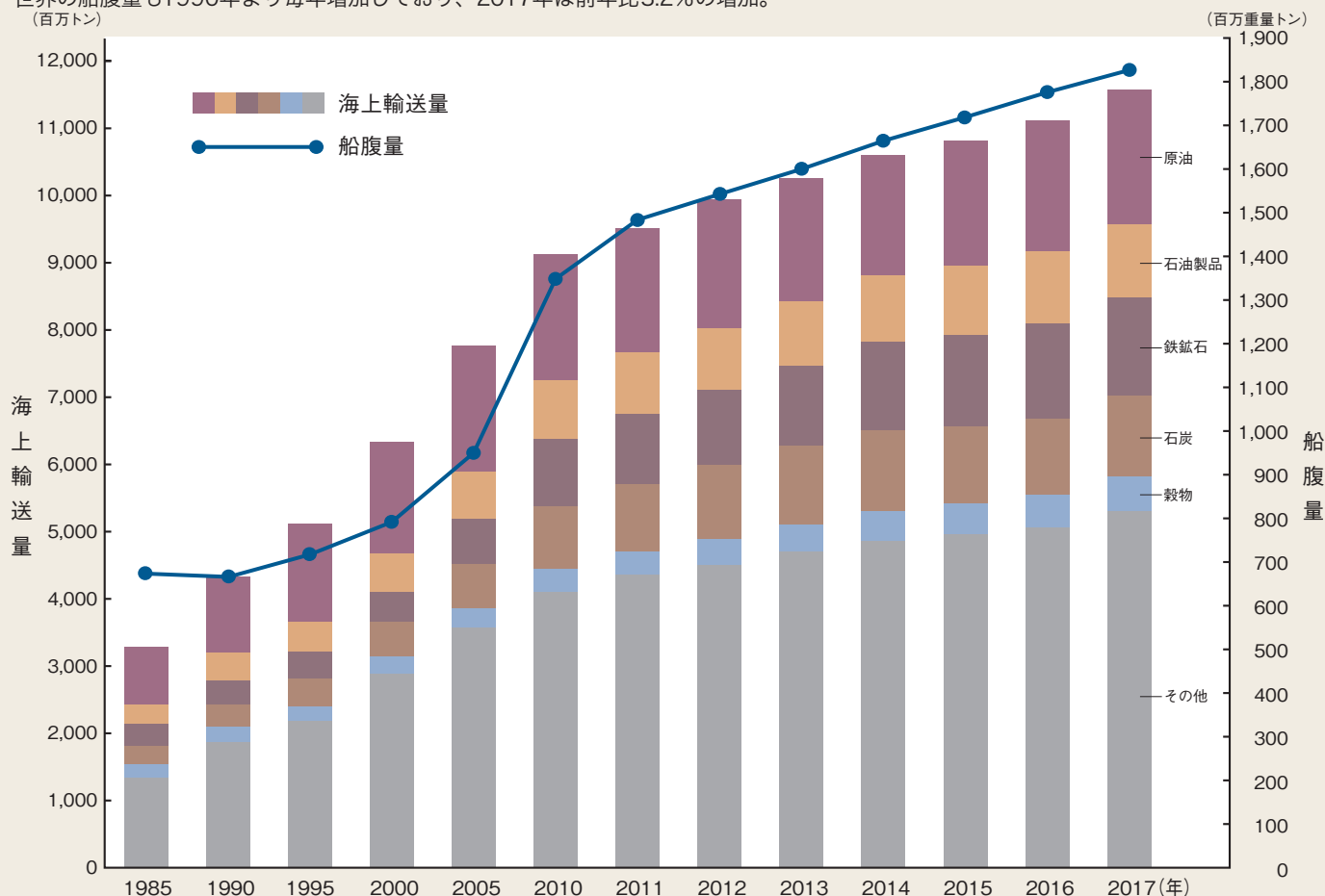


1 世界の主要品目別海上輸送量と船腹量の推移

世界の海上輸送量は、1985年より右肩上がりが続いており、2017年は前年比3.9%の増加。

世界の船腹量も1990年より毎年増加しており、2017年は前年比3.2%の増加。



2017年において世界の主要品目別海上輸送量は、石油が26.7%を占め、鉄鉱石12.7%、石炭10.4%、穀物4.4%となっている。近年ではコンテナ貨物を含むその他貨物の割合が増加し、2017年では45.8%を占める。

出典：Clarksons [SHIPPING REVIEW DATABASE]、IHS [WORLD FLEET STATISTICS]、Lloyd's Register of Shipping [STATISTICAL TABLES]、Fearnleys [REVIEW]

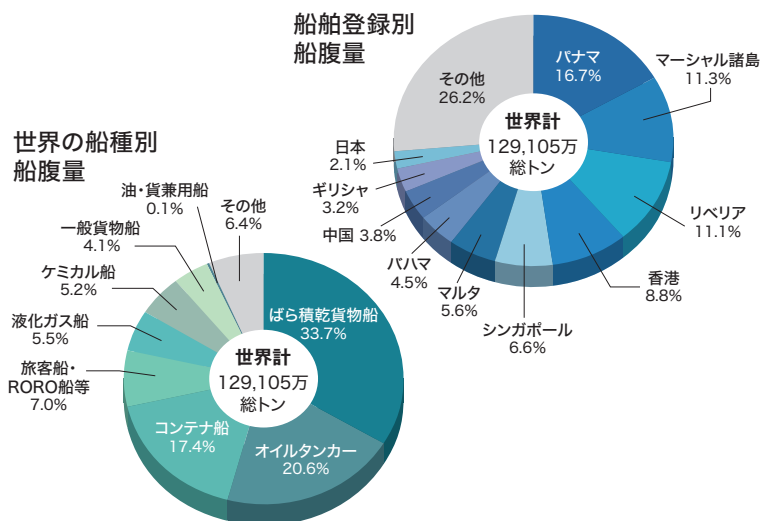
世界の主要品目別海上輸送量 (百万トン)								船腹量 (百万重量トン)	
年	石油			鉄鉱石	石炭	穀物	その他	合計	合計
	原油	石油製品	計						
1985	871	288	1,159	321	272	181	1,360	3,293	674
1990	1,133	415	1,548	356	331	216	1,864	4,315	667
1995	1,455	444	1,899	404	403	213	2,186	5,105	718
2000	1,676	562	2,238	447	509	261	2,892	6,347	792
2005	1,878	713	2,591	660	671	274	3,589	7,786	951
2010	1,872	882	2,753	990	926	343	4,109	9,120	1,349
2011	1,852	914	2,766	1,050	998	344	4,359	9,517	1,483
2012	1,906	916	2,823	1,107	1,111	376	4,501	9,917	1,543
2013	1,836	956	2,792	1,188	1,183	391	4,702	10,257	1,607
2014	1,803	957	2,760	1,340	1,216	432	4,858	10,607	1,665
2015	1,872	1,022	2,894	1,364	1,137	460	4,969	10,823	1,718
2016	1,949	1,067	3,016	1,418	1,142	481	5,093	11,150	1,772
2017	1,999	1,096	3,095	1,474	1,201	513	5,306	11,587	1,828

(注) ①海上輸送量について1985年はFearnleys [REVIEW] 各年版。 ②1990年までの船腹量については、Lloyd's Register of Shipping [STATISTICAL TABLES] 各年版による年央値であり、1995年以降はIHS [WORLD FLEET STATISTICS] による年末値である。 ③1995年以降の船腹量は、漁船等を除いた値である。

2 世界の国別・船種別船腹量

世界の船舶登録国別船腹量はパナマ、マーシャル諸島等が上位を占める。船種別では、ばら積乾貨物船、オイルタンカー、コンテナ船の順となっている。

出典：IHS「WORLD FLEET STATISTICS」



世界の船種別船腹量 (順位) (注)2017年末の数値。

順位	船種別	万総トン	構成率 (%)
	世界合計	129,105	100.0
1	ばら積乾貨物船	43,516	33.7
2	オイルタンカー	26,619	20.6
3	コンテナ船	22,467	17.4
4	旅客船・RORO船等	9,067	7.0
5	液化ガス船	7,125	5.5
6	ケミカル船	6,671	5.2
7	一般貨物船	5,291	4.1
8	油・貨兼用船	137	0.1
	その他	8,212	6.4

船舶登録別船腹量 (順位)

順位	国別	隻数	万総トン	国別保有割合 (%)
	世界合計	115,761	129,105	100.0
1	パナマ	7,971	21,589	16.7
2	マーシャル諸島	3,422	14,592	11.3
3	リベリア	3,308	14,367	11.1
4	香港	2,518	11,342	8.8
5	シンガポール	3,317	8,457	6.6
6	マルタ	2,187	7,288	5.6
7	バハマ	1,353	5,848	4.5
8	中国	5,304	4,848	3.8
9	ギリシャ	1,368	4,099	3.2
10	日本	5,278	2,651	2.1
11	キプロス	1,006	2,250	1.7
12	デンマーク	587	1,705	1.3
13	インドネシア	8,455	1,647	1.3
14	マン島	396	1,642	1.3
15	イギリス	1,509	1,609	1.2
16	イタリア	1,471	1,581	1.2
17	ノルウェー	595	1,540	1.2
18	ポルトガル	462	1,531	1.2
19	米国	6,411	1,177	0.9
20	インド	1,689	1,095	0.8
	その他	57,154	18,250	14.1

(注) ①中国には、香港及び台湾を含まない。
 ②各国の海外自治領、第二船籍制度については本国の船舶に含めた。
 ③2017年末の数値。
 ④端数処理のため、末尾の数字が合わない場合がある。

3 アジア各国の支配船腹量

アジア主要国の船会社が運航する船の船腹量が世界の42.8%を占め、その中でも、日本、中国の割合が49.2%を占める。

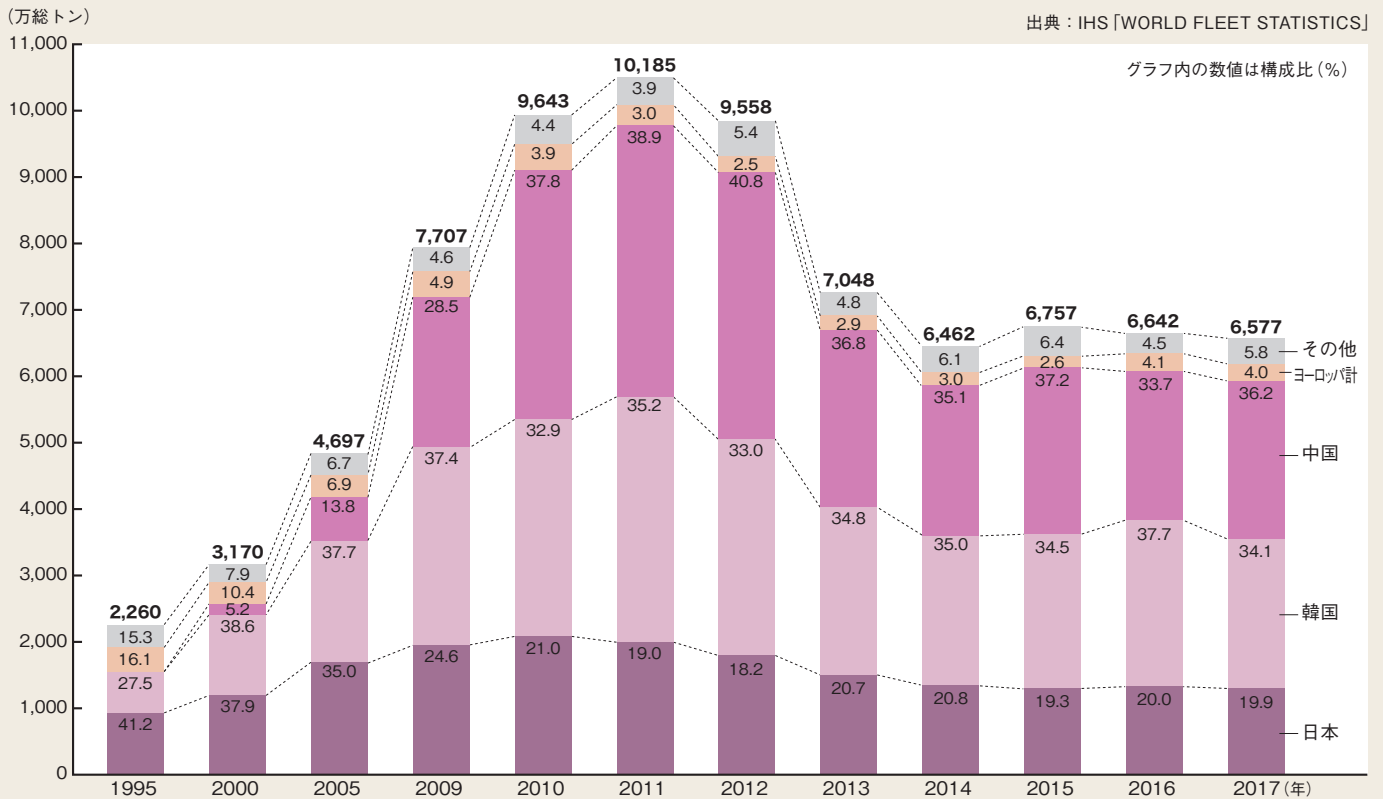
出典：UNCTAD「REVIEW OF MARITIME TRANSPORT」 (注)2017年9月の数値。

	隻数	船腹量 (載貨重量トン)			外国籍船割合 (%)	世界シェア (%)	アジア主要国シェア (%)	
		自国籍船	外国籍船	合計				
アジア主要国	日本	3,901	31,586,052	192,269,736	223,855,788	85.89	12.1	49.2
	中国	5,206	76,147,364	89,282,495	165,429,859	53.97	9.0	
	韓国	1,656	14,592,033	66,384,841	80,976,874	81.98	4.4	
	香港	1,532	71,177,336	22,452,414	93,629,750	23.98	5.1	
	シンガポール	2,599	63,671,916	40,742,508	104,414,424	39.02	5.7	
	台湾	926	4,395,932	42,469,017	46,864,949	90.62	2.5	
	マレーシア	644	8,979,283	9,372,000	18,351,283	51.07	1.0	
	インド	986	16,466,451	6,199,001	22,665,452	27.35	1.2	
	インドネシア	1,840	17,297,095	1,495,924	18,793,019	7.96	1.0	
	ベトナム	943	7,231,530	1,570,235	8,801,765	17.84	0.5	
	タイ	393	5,067,424	1,955,060	7,022,484	27.84	0.4	
アジア主要国合計	20,626	316,612,415	474,193,232	790,805,647	59.96	42.8	100.0	
アジア主要国以外	29,529	237,492,090	819,333,157	1,056,825,247	77.53	57.2		
世界合計	50,155	554,104,505	1,293,526,389	1,847,630,894	70.01	100.0		

(注)対象船舶は千総トン以上の船舶である。

4 世界の商船建造量

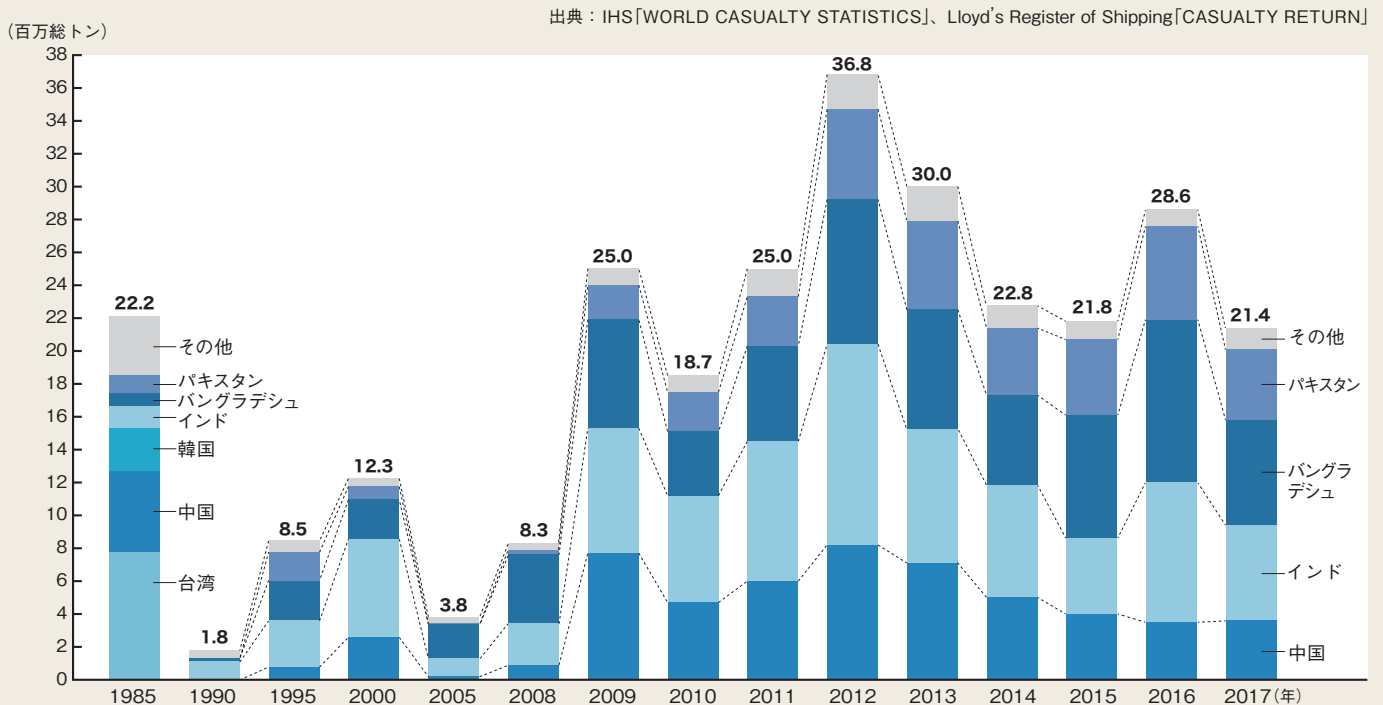
わが国と韓国、中国が世界の約9割を占める三大造船国となっている。



(注) ① ヨーロッパ内の主要造船国は、ルーマニア、ドイツ、フランス、イタリア等。2011年以降、ヨーロッパは34カ国で算出。
 ② その他に含まれる主要造船国は、台湾、インド等。
 ③ 1995年の中国建造量は、その他を含む。

5 世界の船舶解撤量

2017年の世界の船舶解撤量は2,143万総トン。国別では、中国、インド、バングラデシュ、パキスタンが多く、この4カ国で94%を占めている。



(注) データについて「CASUALTY RETURN」各年版(1993年以前)、「WORLD CASUALTY STATISTICS」(1994年以降)の数値。

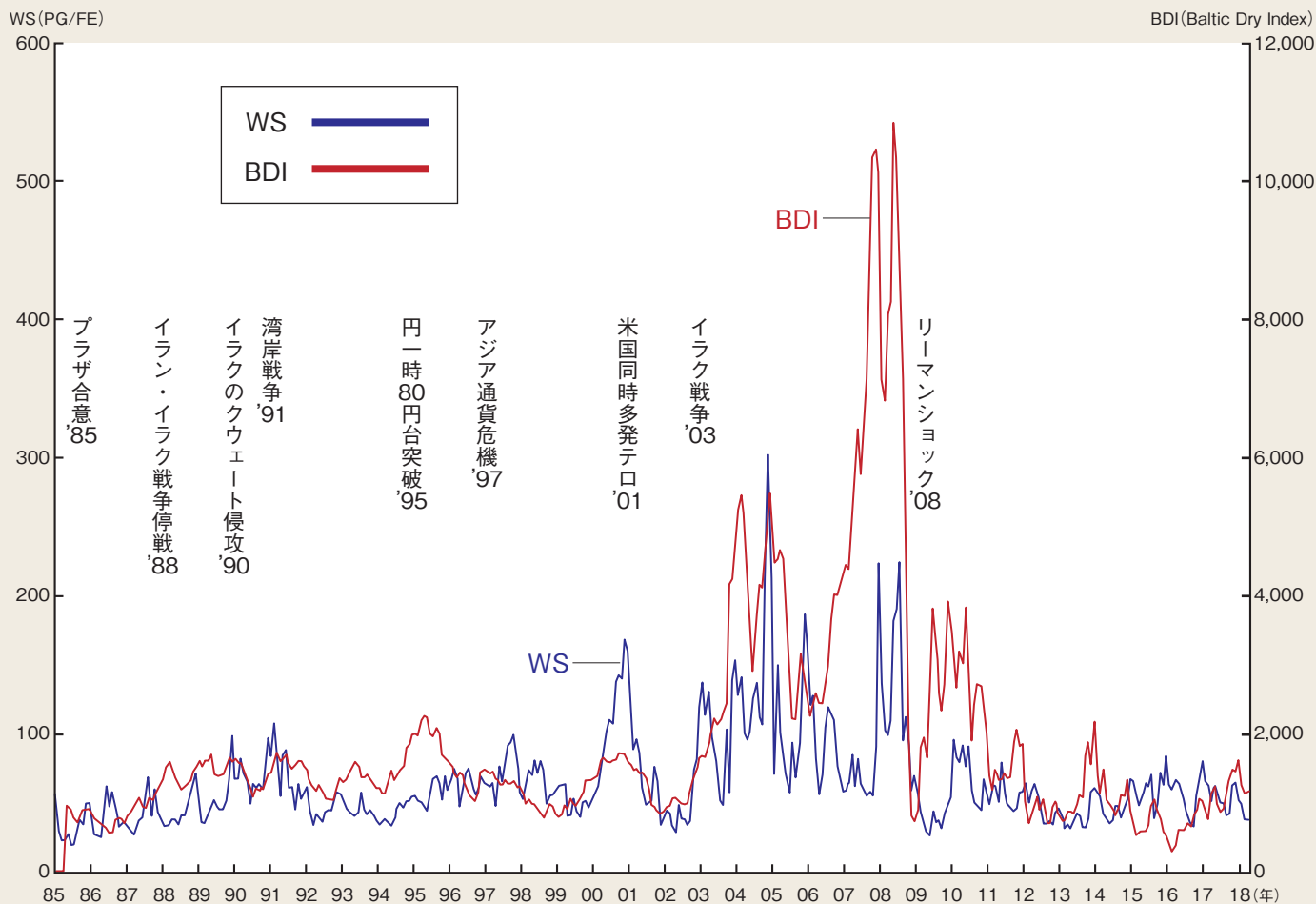
6 海運市況

不定期船市況は2017年夏以降底を打ち、年末に向かって回復した。BDIは2015年平均718、2016年平均673であったが、2017年の平均は1,145まで上昇した。

タンカー市況は新造船の増加や主要産油国の減産などもあり下落傾向で推移した。

出典：TRAMP Data Service [WORLD MARITIME ANALYSIS]

作成：(公財)日本海事センター



(注) ①BDI (The Baltic Exchange) 及びWS (中東／極東) は、TRAMP Data Service集積資料による。

②BDI (Baltic Dry Index)：乾貨物の海上輸送運賃指数(総合指数、1985年1月を基準 (=1,000))

The Baltic Exchangeが毎営業日に、ドライマーケットの成約情報を1985年以来、一定の基準で継続発表している指数であり、乾貨物運賃の変動推移を示している。

③WS (World Scale Rate) はVLCC (24万D/W)、積地は中東、揚地は極東。